

多久市地域包括支援センターに 新たに加わったスタッフを紹介します



地域包括支援センター（おたっしや本舗）は、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で、お元気で安心して過ごしていただけるよう、その支援を行うための総合相談窓口です。



ケアマネジャーの山口です。地域包括支援センターでの勤務は初めてですが、

ケアマネジャーとは、利用者の希望や心身の状態にあったサービスが利用できるように導いてくれる介護サービスの窓口役で、ケアプランの作成や介護サービス事業者との連絡調整などを担います。

その他センター（おたっしや本舗）では、社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師、認知症推進員などの専門職がご相談に応じます。

☎ 高齢・障害者支援課 高齢者支援係 ☎0952-75-6033

身近な人からつながる支援

チームオレンジを紹介します



認知症は誰でもなりうるもので、高齢者の5人に1人は認知症になると推計されています。市では、認知症本人や家族、地域住民と一緒に支える仕組みづくりを目指しています。今回は「チームオレンジ」についてご紹介します。

チームオレンジとは？

チームオレンジとは、認知症の人やその家族の思いを理解し、ご近所の応援者（サポーター）がチームとなって、生活面などを早期に支援する取り組みです。

多久市では「オレンジコーディネーター」を中心に準備を進め、令和3年6月に南多久町西ノ谷地区からスタートしました。その後も市内各地に支援の輪が広がっています。

あなたの地区でも、チームオレンジ活動を始めてみませんか？興味がある人は高齢・障害者支援課までお問い合わせください。



▲チーム相ノ浦の活動の様子

☎ 高齢・障害者支援課 高齢者支援係 ☎0952-75-6033